

議案第 59 号

平成 30 年度海老名市公共下水道事業会計に係る利益積立金の使途について

地方公営企業法施行令（昭和 27 年政令第 403 号）第 24 条第 2 項の規定により、平成 30 年度海老名市公共下水道事業会計の利益積立金を取り崩し、企業債の償還財源に充てることについて、議会の議決を求める。

令和元年 8 月 29 日提出

海老名市長 内 野 優

提案理由

議会の議決を得た上、利益積立金を取り崩し、企業債の償還財源に充てたいため

平成３０年度海老名市公共下水道事業利益積立金３０９，１２１，０５０円の全額を取り崩し、企業債の償還財源に充てる。

参考資料

平成３０年度海老名市公共下水道事業剰余金計算書

(単位 円)

	利益剰余金		
	利益積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計
前年度処分後残高	309,121,050	0	309,121,050
当年度変動額	△309,121,050	683,038,417	373,917,367
企業債の償還	△309,121,050	309,121,050	0
当年度純利益	0	373,917,367	373,917,367
当年度末残高	0	683,038,417	683,038,417